



平成 20 年 11 月 10 日

各 位

東京都千代田区麹町一丁目 4 番地
松井証券株式会社
代表取締役社長 松井 道夫
(東京証券取引所第一部：8628)

「日経 225 先物・日経 225mini 手数料キャッシュバック・キャンペーン」 の実施について

松井証券は、平成 20 年 11 月 17 日（月）から平成 21 年 1 月 30 日（金）まで、「日経 225 先物・日経 225mini 手数料キャッシュバック・キャンペーン」を実施します。

平成 18 年 7 月に日経 225mini が導入され、個人投資家はその 34% のシェア^{*1}を占めています。また、平成 20 年 10 月からは大証イブニング・セッションが午後 8 時まで延長されるなど、日経平均株価指数先物取引（以下、「先物取引」）は個人投資家が参加しやすい取引になってきています。

松井証券では PC から携帯からもご利用いただける高機能が搭載されたリアルタイム・トレーディングツールを用意し、また、逆指値・追跡指値などのリスク管理機能も充実させ、お客様の先物取引をサポートしています。

そこでアクティブ投資家層にはもちろん、投資初心者にも積極的にお取引いただけるよう、2 つのコースを用意し、「日経 225 先物・日経 225mini 手数料キャッシュバック・キャンペーン」を実施します。この機会に是非先物取引をお試しく下さい。

	【アクティブ】コース	【ご新規口座】コース ^{*2}
概要	1 日あたり日経 225 先物は 100 枚、日経 225mini は 1,000 枚を超える取引にかかる手数料を全額キャッシュバック	「先物・オプション取引口座」開設日から起算して 30 日以内に約定した対象取引にかかる手数料を最大 105,000 円（税込）キャッシュバック
対象期間	平成 20 年 11 月 17 日（月）から平成 21 年 1 月 30 日（金）取引分まで	平成 20 年 11 月 17 日（月）から平成 21 年 1 月 30 日（金）の期間に口座開設した日から 30 日以内の取引分
対象取引 ^{*3}	日経 225 先物、日経 225mini	
キャッシュバックの時期と方法 ^{*4}	原則翌々営業日に、ネットストック口座へ対象となる手数料相当額 ^{*5} をキャッシュバック	口座開設日の 1 ヶ月後を目処に、ネットストック口座へ対象となる手数料相当額 ^{*5} をキャッシュバック

松井証券は、今後も個人投資家の利益に資するサービスの拡充に努めてまいります。

以上

大正7年創業以来、昔も今も個人のお客様とともに



- *1: 08年度第2四半期における日経225miniの個人シェア
- *2: 「先物・オプション取引口座」の開設には、あらかじめネットストック口座の開設が必要です。また、「先物・オプション取引口座」の開設には審査があります。審査結果によっては、「先物・オプション取引口座」の開設をお断りする場合があります。また、キャンペーンの発表日以降に「先物・オプション取引口座」を解約し、平成21年2月27日(金)までの間に再開設した場合は対象外となります。
- *3: 日中取引(9:00-11:00、12:30-15:10)、イブニング・セッション(16:30-20:00)の取引が対象となります。パソコン、携帯端末、ネットストック・ハイスピード、ハイスピードαからの注文が対象です。電話での取引、当社任意での建玉決済にかかる手数料は対象外です。自動最終決済にかかる手数料は対象外です。日経225オプションは対象外です。
- *4: キャッシュバックの事務処理時点で、ネットストック口座を解約している場合は、キャッシュバックの対象外となります。
- *5: キャッシュバックの金額は、雑所得として総合課税の対象と考えられます。年間の雑所得を算出し、他の所得と合算して確定申告が必要な場合がありますので、詳細は、所轄の税務署へご確認ください。

<金融商品取引法に係る表示>

【先物・オプション取引について】

- 株価指数先物・オプション取引の価格は、対象とする日経平均株価の変動等により上下しますので、これにより損失が発生することがあります。市場価格が予想とは反対の方向に変化したときには、短期間のうちに証拠金の大部分またはそのすべてを失うことがあります。
- 株価指数先物取引は取引金額が差入れる証拠金の額を上回るため、市場価格が予想とは反対方向に変化した場合には差入れた証拠金の額を超える損失が発生する可能性があります。
- 株価指数オプション取引の売り方は取引金額が差入れる証拠金の額を上回り、市場価格が予想とは反対方向に変化した場合の損失が限定されていません。

【手数料について】

- 株価指数先物取引の委託手数料(キャンペーン期間ではない、通常時)はインターネット経由の場合、日経225mini一枚あたり105円、日経225先物一枚あたり525円です。
※自動最終決済時の手数料も同様です。
※電話経由の場合、約定代金×0.042%、最低手数料は、日経225mini一枚あたり1,050円、日経225先物一枚あたり10,500円です。
(手数料は、すべて税込表示)
- 株価指数オプション取引の委託手数料はインターネット経由の場合、約定代金×0.21%、最低手数料210円です。
※自動権利行使・権利割当の手数は約定代金×0.21%です。
※自動権利消滅・権利放棄の手数はかかりません。
※電話経由の場合、約定代金×1.575%、最低手数料10,500円です。
(手数料は、すべて税込表示)

【証拠金について】

- 株価指数先物・オプション取引に必要な証拠金の額は、大阪証券取引所の採用する「SPAN®」で計算したSPAN証拠金額をもとに当社が定めます。
- SPAN®は、シカゴマーカンタイル取引所(CME®)の登録商標です。
- 必要証拠金 : (SPAN証拠金額×120%※1)－ネット・オプション価値の総額(※2)
(現金必要証拠金＝必要証拠金×50%※1)
- 株券を代用有価証券(原則として掛目70%)として使用することができます。
- 維持証拠金 : (SPAN証拠金額×120%)－ネット・オプション価値の総額(※2)
- 日経225miniの場合は、日経225先物の1枚あたりの証拠金額の10分の1です。

大正7年創業以来、昔も今も個人のお客様とともに



※1 指数の変動状況によっては、必要証拠金計算時の SPAN 証拠金額に対する掛目について最大 200%まで、現金比率については、最大 100%まで、それぞれ一時的に引き上げることがあります。また、維持証拠金の現金比率については、最大 100%まで一時的に設定することがあります。

※2 売オプション最低証拠金が SPAN 証拠金額を上回る場合、SPAN 証拠金額は、売オプション最低証拠金額になります。
(オプション最低証拠金額：プライス・スキャンレンジ×2.5%)

- 株価指数先物・オプション取引の取引金額は差入れる証拠金の額を上回ることがあります。
- 株価指数先物・オプション取引の取引金額の必要な証拠金に対する比率は、SPAN®をもとに、先物・オプション取引全体の建玉から生じるリスクに応じて計算することから、記載することができません。

【リスクについて】

- 株価指数先物・オプション取引では、証拠金の種類、証拠金率および代用有価証券の掛目は金融商品取引所等の規制等または当社独自の判断によって変更されることがあります。また、保有可能な建玉数に上限が設けられており、相場状況により当社が変更することがあります。
- 当社の都合により、イブニング・セッションの注文受付開始が遅延すること、または当日の取扱ができないことがあります。

【逆指値について】

- トリガー到着後は、通常の「指値」または「成行」での注文が市場に発注されます。そのため、急激に相場が変動し、極めて短時間の間に株価が予約値段を通過してしまうような場合（売注文において株価が予約値段を下回る場合、買注文において株価が予約値段を上回る場合）には、必ずしも約定しない場合があります。また、成行を指定した場合には、トリガー価格から著しく乖離した価格で約定が成立するリスクがあります。
- 当社 WEB サイトの契約締結前交付書面、取引規程等をご覧ください、内容を十分ご理解のうえ、ご自身の判断と責任によりお申込みください。
- 口座開設料は無料です。口座基本料は個人の場合には無料ですが、上場会社、資本金が1億円超の未上場会社、宗教・学校法人等の場合には、年間 31,500 円の特別課金を行う場合があります。ただし、口座開設月から1年間は無料とし、過去1年間に取引がある場合には次の1年間は無料とします。
- 松井証券株式会社（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号／加入協会名 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会）

【お客様からのお問い合わせ先】

口座開設サポート（平日 08:30～17:00）
0120-021-906（03-5216-0617）

【報道関係からのお問い合わせ先】

取締役営業企画担当役員 和里田 聡
03-5216-8650